

会 議 録			
日 時	令和 7 年 6 月 23 日 (月) 13 : 30～14 : 15	場 所	本荘由利広域行政センター 「学習ホール」
会 議 名	令和 7 年度 第 2 回 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会		
出 席 者	委 員：(委員 35 名中) 24 名出席 ※代理出席含む 随行者：羽後交通(株)(1) 事務局：地域づくり推進課(4)、各総合支所市民サービス課担当者(6) ※詳細は別紙のとおり		
案 件 及 び 会 議 要 旨			
1 開 会			
2 あいさつ 会長 由利本荘市 市長 湊 貴信 ・本市 6 月議会において、AI オンデマンド交通導入に向けた実証運行事業の補正予算が成立した。運行の効率化による乗務員不足の解消と輸送量確保の検証となり、より柔軟な運行形態による利便性の向上を目指しながら、地域公共交通の維持・確保に向けた取組となる。			
3 報 告 報告第 1 号 令和 6 年度 由利高原鉄道（株）実績報告並びに 令和 6 年度 由利本荘市コミュニティバス等運行実績報告について			
4 議 事 議案第 1 号 令和 6 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会事業報告について【承認】 議案第 2 号 令和 6 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会決算承認について【承認】 議案第 3 号 令和 7 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会事業計画（案）について【承認】 議案第 4 号 令和 7 年度 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会予算（案）について【承認】 議案第 5 号 令和 8 年度 生活交通確保維持改善計画（案）について【承認】 議案第 6 号 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会規約について【承認】 ＜質疑＞・由利本荘市老人クラブ連合会 事務局長 高橋 寿和（代理出席） Q. 乗車率が 0 のコミュニティバス路線の便は減便し、効率化を図るという考え方はないのか。 また 0 に対する対策等はないのか。 A. 日によって乗車率が 0 の場合もあるが、そうでない場合もある。減便も視野に入れるが状況等を確認し、ルート変更で利便性の向上を図るなども併せて検討していく。			
5 その他 AI オンデマンド交通の実証運行事業について ○一般社団法人秋田県ハイヤー協会 本荘由利支部長 小石 和弥 Q. 令和 7 年度の実証運行は 2 ヶ月だが、本格運行はいつからか。			

A. 令和 8 年度も実証運行を行い、PR 周知や需要等を確認しつつ、令和 9 年度以降に本格運行を目指す。

Q. 運行エリアはどこまでなのか。

A. 現在の循環バスエリアと、市内線のエリアを合わせたエリアを想定している。

○由利高原鉄道株式会社 代表取締役社長 萱場 道夫

Q. 実証運行時間が 18:30 までとなっている。由利高校生と由利工業高校生が部活後に帰宅するバスがないという問題が解決できない。将来的に運行時間の延長は検討するのか。

A. 今回の実証運行は買い物や通院の使用を目的としている。今回の効率化で、運転士不足をどこまで解消できるのか検証し、その結果を受けてとなるが、夕方以降の運行については検討項目の一つとして捉えていく。

6 閉 会